

キラ 煌メイト



2026年青森県で
国スポ・障スポ開催!

pick up! 煌メイト

活躍が期待される注目選手

煌ニュース

国スポ・障スポの情報をお届け

競技会場地マップ

各市町村で開催される競技をチェック!



青森県知事がらMメイト

青森県知事
宮下 宗一郎



青森県出身著名煌メイト

王 林



大会マスコット
「アプリート君」

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ

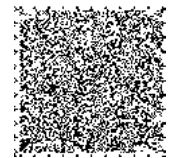
2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って

第80回国民スポーツ大会(冬季大会・本大会)・第25回全国障害者スポーツ大会

国スポ本大会:令和8(2026)年10月10日(土)~20日(火)

音声コード



読み上げ装置にて、内容を
音声で聞くことができます。

第80回国民スポーツ大会／第25回全国障害者スポーツ大会の青森県での開催が決定！



開催決定書を受け取った宮下知事

2023年7月20日(木)に東京都内の日本スポーツ協会(JSPO)で開かれた理事会で、2026年の国民スポーツ大会(国スポ)の開催地を青森県とすることが、正式に決定しました。これにともない、青森県では初開催となる全国障害者スポーツ大会(障スポ)の開催も決定。

会場では、宮下知事がJSPOの遠藤会長から開催決定書を受け取り、「このような形で開催を決定していただいたことに、心から感謝する。子どもたちの夢が大きく広がるような大会にしたい。」とあいさつしました。

7/20開催決定当日の知事に密着取材しました。映像は、YouTubeチャンネル「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」で公開中！

青森県知事からのメッセージ



青森県知事 宮下 宗一郎

開催に向けて準備も加速！

“オール青森”で大会を盛り上げましょう。

「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」の開催は、青森県のスポーツ振興をはじめ、未来を担う子どもたちに夢や希望、勇気を与えてくれます。また、全国から来県される選手や監督、競技関係者をはじめとする多くの方々に、豊かな自然や奥深い歴史・文化など、本県の魅力を発信し、直に触れていただく絶好の機会です。

2026年の開催まであと3年。輝かしいレガシーとなる大会をオール青森で共に創り上げる準備を加速させます。スポーツを「する」「みる」「ささえる」。さあ、みんなで盛り上げていきましょう！

青森県出身著名煌メイト



王 林

県民全員が主人公です！

青く煌めきましょう！

スポーツをする人、それを応援する人、そこに关わるすべての人が青の煌めきを放って新しい力を生み出す予感がして私もとっても楽しみです！

イメージソング「翔ける未来へ」で「青の煌めきダンス」を高校生の皆さんと踊った時にも感じた、スポーツが持つ一つになる力を青森という場所でまた感じられたらうれしいです！

県民全員が煌メイトです！青の煌めきあおもり国スポ・障スポ、みんなで煌めいて、青森県が最高に盛り上がる瞬間を共にしましょう！

pick up!

国スポ

障スポ

キラ 煌メイト

kiramate

テーマ 打つ・投げる

国スポ・障スポで開催するたくさんのスポーツの中で、今回は「打つ・投げる」に関わる「煌メイト」を紹介します。



ソフトテニス 船水 雄太

FUNEMIZU Yuta

青森県競技力向上対策本部 所属



私の煌ポイント

フットワークを活かした 力強いストローク

友達や家族の影響で小学校1年生から始めたソフトテニスは、ボールが柔らかいゆえの変化球や、スピードボールでの激しい打ち合いもあるなど、ラケット競技の“いいとこどり”をしたスポーツです。どんなボールも拾うフットワークと持ち味の力強いストロークを武器に、青森県チームを優勝に導けるよう頑張りたいです。



卓球

神 巧也

JIN Takuya

青森県競技力向上対策本部 所属



私の煌ポイント

勝利を貫く全身全霊のプレー

父の影響で8歳から始めた卓球は「100m走をしながらチェスをするスポーツ」とも言われ、反射神経・フィジカル・知識・感覚・戦術などが必要です。同時進行で行う難しさを全身全霊のプレーで乗り越え、勝利したときの喜びは最高！生まれ育った青森県で開催される国スポで、信念である「卓球を通じて恩返し」をしたいです。

テニス

三浦 陽

MIURA Haru

青森県立青森高等学校 2年



私の煌ポイント

技術と頭脳を融合したプレー

3歳頃からラケットを握り、取り組んできたテニスは、必ずしもうまい人が勝つ訳ではないところが魅力。一球一球に選手の頭の使い方や個性が出ます。技術と頭脳を融合させ、相手の思考を読んで攻め方を変えているので、その点を見てほしいです。自分の県で開催される国スポに出場できるよう、着実にレベルアップしたいです。





バドミントン

清瀬 璃子・平本 梨々菜ペア

KIYOSE Riko

HIRAMOTO Rinna

青森山田高等学校 3年

青森山田高等学校 2年

私たちの煌ポイント

高さを活かした攻撃力と連携プレー

バドミントンは、シャトルが床に落ちるまで続く相手とのギリギリの駆け引きが魅力です。私たちの強みは、2人とも高身長であること。どこのペアにも負けない、高さを活かした攻撃力を観てほしいです！先輩・後輩関係なく、お互いに尊敬し合い、引っ張り合いながら「2人で」勝利をつかみます。2026年の国スポに向けて、後輩たちに連覇をつなげていけるよう頑張ります！



陸上競技(投てき)

古川 瑛梨奈

FURUKAWA Erina

(株)豊田自動織機 陸上競技部 所属



私の煌ポイント

持ち前の高い集中力

八戸聾学校小学部のときに陸上競技を始め、今年で10年目です。得意のやり投は、「走る・跳ぶ・投げる」全ての要素が入っていてカッコいいのが魅力！耳が聞こえないからこそ集中力が高いという強みを活かし、2026年は結果を残して青森県に貢献したいです。そして、聾学校の後輩たちに陸上競技の楽しさを教えてあげたいです！

※障スポでは、やり投の練習としても使用される「ターボジャブ」を投げて距離を競う「ジャベリックスロー」という種目が行われます。(写真表紙)



煌メイト紹介

#1~#3
◀Check!

ソフトボール

松山 結菜

MATSUYAMA Yuna

東北町立上北中学校 3年



私の煌ポイント

チームを盛り上げる声かけ！

姉の影響で小学2年生に始めたソフトボールは、個人競技とは違い、仲間と一緒に勝利した時の喜びが一番の魅力です。どんなときもチームメイトへの声かけを忘れず、チームを盛り上げています。49年ぶりの青森県開催に県代表選手として貢献できるよう、青森県の皆さんに観ていただけるよう、日々練習して頑張ります。

ポッチャ

長谷川 賢

HASEGAWA Ken

ユニバーサルスポーツクラブ(スポネット弘前)所属



私の煌ポイント

ジャックボールの前にピタッと投球！



母が申し込んだ「ポッチャ」教室に行き、やってみたら面白かったので続けています。ポッチャの魅力は「戦略」ですが、予測した結果にならないところが面白いです。投げたボールが、ジャックボール(目標球)の前でピタッと止まるところを観てほしいです。あおり障スポには、ぜったい出て、ぜったい優勝したいです!!!

競技会場地マップ

Venue map

各市町村で開催される競技を
チェックしよう！
今回は、東青地域で開催される
競技を紹介します。

WEBSITE

詳しい
会場地マップは、
ホームページを
ご覧ください

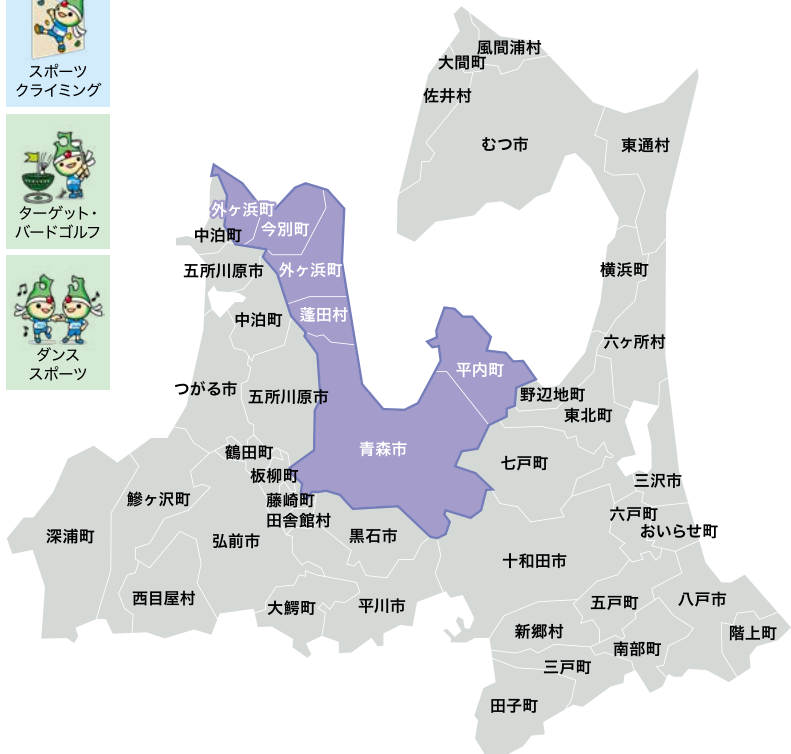


- 国スポ** 正式競技(37) 特別競技(1) 公開競技(7) デモンストレーションスポーツ(38) 冬季正式競技(3)
- 障スポ** 正式競技(14) オープン競技(3) (身)身体障害者が出場できる競技 (知)知的障害者が出場できる競技 (精)精神障害者が出場できる競技
- ※()内の数字は全体の実施競技数です。

東青地域

●青森市

[令和5年8月31日時点]



●平内町

●今別町

●達田村

●外ヶ浜町

--	--	--	--	--

Check!

デモンストレーションスポーツ

子どもから高齢の方まで、県民の皆さんが気軽に参加できるスポーツです。健康づくりや体力の向上などを目的として、よく知っている身近なスポーツから、青森県ならではのスポーツまで、さまざまな魅力ある競技が開催されます！



モルック

対戦は2チーム以上で行われ、モルック(棒)を投げ、スキttlと呼ばれる12本の木製のピンを倒して競われます。倒したスキttlに書かれた数字又は本数によって得点を加算していき、先に50点ピッタリにした方が勝ちとなります。



ペタンク

地面に置かれた投球サークルから、ビュット(目標球)目がけて金属製のボール(プール)を投げ合い、相手より近づけることで得点を競います。相手のボールを弾き飛ばしたり、味方のボールに当ててビュットに近づけたり、様々な戦略とテクニックがあります。

みんなで踊ろう! 青の煌めきダンス

RINGOMUSUME(りんご娘)が歌う大会イメージソング「翔ける未来へ」にのせ、振付けに青森県を表現するポーズやねぶたの跳人の動き、手話による表現などを盛り込んだ、青森らしいユニバーサルデザインダンスです。

家族や友だち、サークルのみんなで!
Let's 青の煌めきダンス♪
◀◀ イメージソングについてはこちら



広報スタッフとアップリート君が、県内の小学校や幼稚園などを訪問する「青の煌めきダンス出前教室」も行っています!



詳しくは、青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局までお問い合わせください。

煌めきクイズ

第1問

昭和52年に青森県で開催された国民体育大会(国体)の愛称は次のうちどれでしょう?

- ①りんご国体 ②ねぶた国体 ③あすなる国体

第2問

「国民体育大会(国体)」の名称が「国民スポーツ大会(国スポ)」に変わるのは、何年の大会からでしょう?

- ①2024年 ②2025年 ③2026年



問1の答え: ③ 青森県で国スポ(国体)を開催するのは、なんと49年ぶり! 問2の答え: ① 1月~2月に開催される冬季大会から、名称変更となります。

煌メイトとは?

活躍が見込まれる選手やそのチームメイト、ボランティアや県民運動に参加する方々など、国スポ・障スポに向けて「煌めいている」全ての人たちを「煌メイト」と総称しています。

最新情報はSNSでチェック!



青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号(青森県国スポ・障スポ局内)
TEL:017-734-9703(直通) FAX:017-734-8032

●リサイクル対応型インキとして、リサイクル適正ランク「A」並びにエコマーク認定を受けています。 ●FSC森林認証紙は、FSCが推奨する森林管理によって森が守られまた二酸化炭素の吸収にも役立ちます。

[2023年8月発行]